

2021年
No. 56
夏号

Nakakita Smile通信

～マナーの処方せん～



中北マナーキャラクター
中北みどりちゃん

お中元のマナー

お中元とお歳暮は共に、お世話になった方へ日頃の感謝を伝えるために贈り物をする風習です。それぞれ贈る目的は同じですが、主に、起源、贈る時期、金額の3つが異なります。なかなか人に会えないコロナ禍のいまだからこそ、大切な方にお中元を贈ってみませんか。



送付の心得

一度贈ったら、毎年欠かさずお贈りするのが原則です。本来は持参するのが良いですが、配送する場合は、送り状を添えましょう。あまり高額なものは相応しくありません。金額の目安は3,000～5,000円くらいで、現金や商品券は避け、食品や日用品など、使ったらなくなるものを選ぶのがおすすめです。

タイミング

一般的に、北海道は、「7月15日～8月15日」まで。関東・東北は「7月初旬～7月15日」まで。東海・関西・中国・四国は、「7月中旬～8月15日」までに贈ります。北陸ではお中元を贈る時期に地域差があるので気をつけましょう。九州は「8月1日～8月15日」。沖縄は、毎年旧暦の「7月13日～7月15日」と毎年日付が変わります。

お中元を贈り忘れてしまった!?

お中元を贈り忘れてしまったときは、「暑中見舞い」や「残暑見舞い」を贈ることで解決できます。



もちろん、お中元として購入したものを贈っても問題ありません。

・暑中見舞い：梅雨明け～立秋・・・梅雨明け～8月7日頃
・残暑見舞い：立秋～8月末・・・8月7日頃～8月31日
残暑見舞いは、遅くとも8月中旬に贈るのがマナーとされています。

暑中見舞いや残暑見舞いを贈るとき、相手の年齢や立場、関係性を考え「のし」を書くことが大切です。目上の方へ贈る場合は、「暑中伺い」、「残暑伺い」と書きます。のしの書き方にも気をつけましょう。

マナーセミナーのご案内

受講者
募集中

【オンライン公開講座】

対面での研修が難しいというご要望にお応えして、ただいま「オンライン」での公開講座を開催しております。

I. 「若手・新人職員のための接遇マナー」

6月24日(木) **受付終了しました**

II. 「ハラスメントを防ぐ職場づくり」

8月25日(水) 13:30～15:00

III. 「クレーム対応」

10月21日(木) 13:30～15:00

定員：先着15名

受講料：各講座 3,000円(税込)

開催方法：Zoom

ご参加お待ちしております。詳しくはHPをご覧ください!

マナーインストラクター部HPです。ぜひご覧ください。

<https://www.nakakita-manner.com/>

次回は10月発行予定です

お楽しみに♪

